



特設写真サイト 育休パパ with Kids

2026年度 写真募集のご案内

※特設サイトの画像やデザインは、本年度の更新で変更になる可能性があります



AERA
with Kids



SEKISUI HOUSE

9月19日は
19 #育休を考える日

子育てを、もっと楽しく

子育てをめぐる環境は年々変化し、父親と母親がともに育児にかかわるのが当たり前の時代になりました。厚生労働省の2024年度の調査によると、企業で働く男性の育児休業の取得率は40.5%となり、およそ2人に1人が男性育休を取得する時代が来ています。一方、企業によって男性育休の取り組み方にはばらつきがあり、育休の取得が進む企業でも、父親が子育ての難しさに直面したり、仕事との両立に悩んだり、育休終了後も家事子育てに関わり続けるための意識改革、態勢作りなどといった問題もあります。

わたしたち、朝日新聞出版が運営する子育て・教育メディア「AERA with Kids」は、「子育てにプラスを、学びにワクワクを。」を掲げ、創刊以来20年にわたり、ママ・パパたちの悩みに向き合ってきました。雑誌、WEBメディア、SNSを通じ、日々の子育てを前向きに、楽しく、そしてラクにするための情報を発信しています。

かけがえのない子どもたち、一人ひとりの幸せを第一に考えられる社会にしていきたい、ママもパパも子育てをいっしょに楽しみ、苦労を分かち合える社会になってほしい——その願いから積水ハウスの「IKUKYU.PJT」に賛同、連携し、2025年に特設写真サイト「育休パパwith Kids」を立ち上げました。本年も引き続き取り組み、盛り上げてまいります。

AERA
with Kids



『AERA with Kids』
『AERA with Kids+』
編集長 鈴木顕

朝日新聞出版で教育・医療分野の取材を長く担当。ニュースサイト『AERA dot.』副編集長、AERA『大学ランキング』編集長などを経て、現職。高校生、中学生、小学生の3人を子育て中。

育児を、写真でシェアしよう

本プロジェクトは、「IKUKYU.PJT」にご賛同されるの企業・団体さまのご協力をいただき、パパ社員のみなさまの育休や育児のワクワクや喜びを、写真でシェアするものです。

初めて沐浴させた日、おむつ替えに苦戦した日、公園で遊んだ日、保育園に送り迎えした日——。等身大の子育てを切り取った写真が、誰かの背中を押し、社会にポジティブな循環を生み出すことを期待しています。

1 企業・団体につき、最大で4名の社員の方のお写真を募集いたします。提供いただいたお写真は、WEBメディア「AERA with Kids+（プラス）」内の特設ページに、企業・団体名とともに掲載いたします。また、Instagramの公式アカウントにて、本取り組みをシェアし、盛り上げてまいります。掲載ページのURLは、企業・団体さまのホームページやSNSにて、ご自由に掲載、シェアいただけますし、公式Instagramでの「#育休パパwithKids」の投稿をリポストいただけますと幸いです。多くの企業・団体さまにご参画いただけたらうれしく思います。

写真サイト「育休パパ with Kids」は
こちらからご覧いただけます



WEBメディア「AERA with Kids+」では、トップページに「パパの子育て」特集を設置。著名人パパの子育てインタビューやパパの悩みなど、多くの記事を配信しています。



画像をクリック
いただくと
特集一覧や人気
記事がご覧
いただけます

会社からは「育休をとって」、妻からは「休まなくていい」と言われ…“父親の産後うつ”の背景とは？【医師に聞く】

【特集】パパの子育て



3人の父・庄司智春が語る、子育てで大切にしていること
「僕は子どもたちに嫌われてもいいから、しっかり叱ります」

【特集】パパの子育て



積水ハウスが「男性育休」を経営戦略に据えるワケ 制度をすすめるうえで一番の「壁」になったものとは？

【連載】編集部・平井が行く！ 子育てしやすい会社って？



先進的、積極的な子育て支援を行う企業に注目する連載も掲載しています。

特設サイトの構成

AERA with Kids + トップページ



育休の日（9月19日）にあわせて、トップページの媒体ロゴも変更予定です

本企画 特設サイト

トップページ



ちいさな「はじめて」をいっしょに。

育休の「はじめて」をいっしょに。ちいさな「はじめて」をいっしょに。育休の「はじめて」をいっしょに。ちいさな「はじめて」をいっしょに。

ご参加の企業・団体名は、トップページ内に五十音順・グループ別で、テキストにて掲載します。
※ロゴの掲載は予定しておりません

トップページ 続き



育休パパの輪、広がっています！

参加企業 企業名五十音順・グループ

- 株式会社朝日新聞社
- インテグレーション株式会社
- 株式会社東武
- 株式会社NTTデータグループ
- NTT株式会社
- 国立大学法人大阪大学
- 株式会社オカムラ

各企業・団体 コーナー



企業・団体名のテキストをクリックすると企業・団体ごとに社員さまの写真とコメントを並べたコーナーに移動します。

※特設サイト内にて、各企業・団体さまのHPなどのリンクを掲出する想定はございません
※デザインや画像は変更になる可能性があります
※お写真の掲載期間は2年間です

賛同企業様HP・SNSなど

特設サイトのURLを掲出可能です。
貴社の取り組みについて社内外に広く拡散いただけます。



お写真の応募について

各企業・団体さまにつき社員さま最大4名（1名につきお写真1枚）まで、ご応募いただけます。昨年度ご応募いただいた企業様は、新たに4名ご応募いただけます（昨年度と本年度で合計最大8名）。なお、昨年度のご応募分につきましては、別途継続掲載のご意向確認をさせていただく予定でございます。本年度は以下のような進行スケジュールを予定しておりますため、参加をご検討いただけるようでしたら、社員のみなさまにお声掛けいただき、お写真ならびにコメントなどのテキストのご用意を進めていただけますと幸いです。

進行スケジュール

6
／
25
・木
応募
受付開始予定

ご応募期間

7
／
31
・金〈正午〉
応募締切

掲載準備



ご確認期間

掲載ページは、公開までにご担当者さまへ、ご確認の
お願いを差し上げます

9
／
4
・金〈15時〉
特設サイト更新予定

特設サイト拡散

※お写真の掲載期間は2年間です

お写真掲載イメージ

社員の方からのお写真やコメントは、企業・団体さまごとに掲載いたします（右イメージ）。
お写真は育休取得経験がある男性社員さまが、ご自身のお子さまと一緒に写ったものをお選びください。
育休取得中に限らず、育休後のお写真も歓迎いたします。お子さまの年齢は未就学児を想定しています。
兄弟・姉妹とご一緒に写真もぜひご応募ください。

下記①～⑤の情報も併せてお寄せいただき、写真と併せて掲載を予定しています。また1名以上の社員さまがご応募くださる場合、掲載順につきましては、弊事務局にて調整させていただきます。

① 企業名

企業・団体名は、応募時にご入力いただいたものを、テキスト形式で掲出します。

② ペンネーム（12文字以内）

好きなペンネームでご応募ください（本名はご遠慮いただいております）

③ 写真タイトル（12文字以内）

写真を表す素敵なタイトルをお付けください

④ 写真（1点）

縦横どちらの写真も可、推奨サイズ3MB程度、ファイル形式はjpg・png・HEIFなどで、RAWデータは不可となります

⑤ 育休についてのコメントとや、我が子へのメッセージ（150文字以内）

育休中の思い出、育休取得で得られた経験や、未来の我が子にどんな人生を歩んでほしいか、お子さまへ向けたメッセージなどをお寄せください



（ 積水ハウス株式会社 ）

title
おうちカット



name
ゆうたパパ

育休を取ってから時間が経過しましたが、育児休業の経験を通して、微力ながら育児・家事に参画し、妻と育児に向けてチームとなる良いきっかけとなりました。

close

※お写真等の掲載期間は2年間です
※デザインや画像は変更になる可能性があります
※ご了承ください

【参考資料】

AERA with Kidsとは

子育ての悩みを解決したい、子どもの力を伸ばしたい、でもインプットの時間や余裕がない——。そんな令和のママやパパに向けて、いま本当に必要な情報をお届けするための子育てメディアです。

2026年に創刊した季刊誌『AERA with Kids』と2024年にスタートしたWEBメディア『AERA with Kids+』を軸に、「子どもが読みたい本」「中学受験」「子育てのお悩み」「子どもの学び・体験」など、小学生のママ・パパが知りたい、旬な子育て・教育情報を発信しています。

WEB AERA with Kids Plus

「月間平均 PV(表示回数)」は約322万PV(2025年3月～11月平均、Google Analytics4調べ)。小島よしおさんや東尾理子さんなど多彩な連載・特集を展開中。日々コンテンツを追加しています。30～40代で未就学児・小学生の子どもをもつママ・パパがメインユーザです。

<https://dot.asahi.com/aerakids>



雑誌

AERA with Kids

年4回(3・6・9・12月)発行の季刊誌。
発行部数17,000部(2025年7～9月印刷証明付き発行部数)。

公式Instagramのフォロワー数は「6万人」を突破しました。編集部の選考を経た公式インスタアンバサダーも活躍中！
読者代表として、それぞれの視点でAERA with Kidsを応援しています。



20th ANNIVERSARY

「子どもたちの20年後をしあわせ」を考えるプロジェクト始動！



子どもたちが大人になるころ、この世界はどうなっていると思いますか？ 予測不可能な未来を生きる子どもたちが「次の20年」も幸せでいてほしい——それを実現するためのヒントを、読者そして企業や団体の皆さまと一緒に探っていきたいと思います。

わたしたちは今年3月発行の2026年春号で雑誌創刊20年を迎えました。20周年特設サイト「未来どうなる？」をWEB「AERA with Kids+」内にオープン。雑誌とも連動して、子どもたちの幸せに向き合っていきます。

事務局と問い合わせ先



「育休パパ with Kids」プロジェクト
ならびに特設サイトについての
お問い合わせは以下まで
お願いいたします。

朝日新聞出版 AERA with Kids編集部
育休パパ with Kids 運営事務局
Mail : kids.event.info@asahi.com



9月19日は

19 #育休を考える日

「IKUKYU.PJT」に関するお問い合わせは
以下までお願いいたします。

男性育休プロジェクト広報事務局
(電通PRコンサルティング内)

Mail : info@ikukyuproject2026.jp